令和4年度

事業報告書

大坂下公園プール・野庭中央公園プール

指定管理者：　株式会社フクシ・エンタープライズ

（事業報告書様式1）

1. 施設概要

公園名	野庭中央公園プール
所在地	〒234-0056　神奈川県横浜市港南区野庭町 613
公園面積、公園種別	公園面積：2,213 ㎡　　公園種別：近隣公園
主な施設	25m×15mプール　深さ 1.0～1.2m 子供用プール　深さ 0.45～0.55m
特徴	市営野庭団地の中にあり、家族連れが目立つプール
公園開園日	昭和 53 年度

公園名	大坂下公園プール
所在地	〒244-0003　神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 2974-1
公園面積、公園種別	公園面積：1,354 ㎡　　公園種別：街区公園
主な施設	25m×8mプール　深さ 1.0～1.2m 子供用プール　深さ 0.4～0.6m
特徴	プール以外の園地が極めて少なく、駐輪スペースが課題となっている
公園開園日	昭和 49 年度

2. 指定管理者概要

指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ
代表者名	福士　昌
所在地	東京都江東区大島 1-9-8　大島プレールビル５階
指定管理期間	令和2年４月１日～令和７年３月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	野庭中央:平成 18 年９月　大坂下:平成 22 年４月

（事業報告書様式2）

1. 管理運営体制（事業計画書様式2）の報告

〇本年度の基本的な管理運営方針

“地域住民に愛される「なくてはならない」施設”といったビジョンを達成するため、下記５つのミッションを定め、各ミッションに沿った取り組みを実施しました。

①安全安心　②地域密着　③環境配慮　④コンプライアンス　⑤効率・効果

〇運営業務の実施計画・取組

運営業務の実施計画については施設を安全・安心して利用していただくために、下記の新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策（以下「コロナ対策」と称する）を実施しました。

〇ウイルスを持ち込まない
- ・来場時に健康チェックシートを提出し、体調不良者は利用をご遠慮いただく
- ・職員も健康チェックを実施し、体調不良者については出勤停止とする
- ・入場前に検温とアルコール消毒の実施

〇ウイルスに感染しない
- ・遊泳中以外は原則マスク着用（熱中症対策のために十分に配慮した上で外すことは可）
- ・更衣ロッカーを間引きしてソーシャルディスタンスを確保する
- ・利用者が触れる箇所の消毒を適宜実施

〇感染を拡大させない
- ・施設内での食事の禁止（熱中症対策のため水分補給は可）
- ・利用者同士の会話を最小限にしていただく
- ・屋内はサーキュレーター等を用いて換気を徹底する

上記の対策を実施した結果、施設内における集団感染を未然に防止することができました。

〇管理運営体制、人員配置と研修計画

野庭中央公園プール及び大坂下公園プール			
時期及び時間帯	施設長	監視員	受付員
①7 月・9 月の平日			
8:30-13:00	1	4	2
13:00-16:30	1	5	2
16:30-18:30	1	4	1
②7 月・9 月の土日祝日及び 8 月全日			
8:30-16:30	1	5	2
16:30-18:30	1	4	1

プール監視においては C・P・T・S・I といった5種類のポジションを利用人数・利用者層・構造（広さ・水深・死角の有無等）に応じて効果的に配置しました。また、要注意箇所・要注意利用者を押さえ、効率的な監視業務を行うとともに、スタッフが適正な休憩を摂れる状況を確保し、スタッフの熱中症予防対策にも配慮しました。受付員は原則２名体制とし、利用者の体調確認、整理券の配布、各所消毒作業を実施しました。

※研修については事業報告書様式8に記載

2. 利用促進・市民協働等（事業計画書様式3）の報告

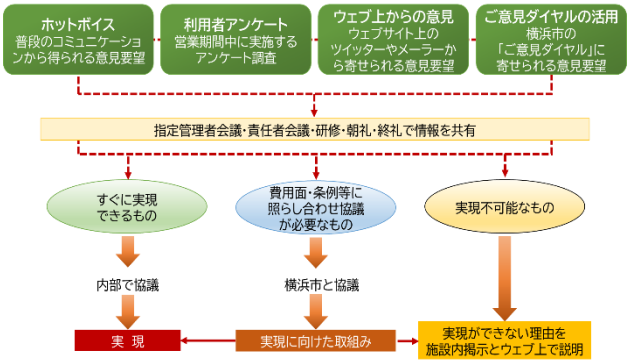
〇自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

施設の設置目的や利用者ニーズに沿って事業の展開を行い、より多くの利用者に参加して頂けるような事業を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため人が密集するような事業については実施することができませんでした（事業報告書様式9　参照）。

〇市民サービス向上取組の考え方

当団体は、「ホットボイス」「利用者アンケート」「ウェブサイト」「ご意見ダイヤル」など多様な方策によって利用者の意見や要望を吸い上げられるような体制を整えました。

令和４年度は営業の可否についてのお問い合わせを多くいただきましたが、それぞれの問い合わせに迅速に対応するとともに、ホームページや SNS を利用して情報の周知に努めました。



〇災害時の緊急対応

屋外プールは、利用者が天候の影響を直接受けるため、台風対策、低温対策、落雷対策、光化学スモッグへの対策をあらかじめ講じておきます。

横浜防災情報 E メールサービスからの情報を効果的に活用する準備を整えました。

事象	事前対応	事後対応
台風	・飛ばされやすい物、倒れやすい物を撤去、移動、固定する。 ・接近状況によっては早めの中止決定を行う。	・スタッフは、早めに出勤し、飛来物の撤去や水中の混入物の除去を行う。 ・河川増水の恐れがある場合は、河川に近づかないように周知する。
低温	・水温が 22℃未満又は水温＋気温が48℃未満の場合は供用を中止する。 ・入場時に現在の水温と気温をお伝えする。	・顔色が優れない方や震えている方がいた場合は、乾いたタオルで体を拭き毛布や簡易湯たんぽで保温する。
落雷	・積乱雲が近くで発生したら、雷を予見し事前の注意放送を流す。	・雷が接近した場合は、直ちにプールからあげて建物の中へ避難させる。
光化学スモッグ	・メールサービスより「本日は光化学スモッグ発生の恐れあり」の配信がある場合は、受付にその旨を掲示し、注意を呼びかける。	・「注意報」発令時は、放送での周知とともに受付にその旨を掲示する。 ・「警報」発令時には、直ちにプールからあげて待機または帰宅を勧める。 ・目や喉の痛みを訴える方がいる場合は直ちに洗眼、うがいを勧める。

〇広報・プロモーションの取組

以下の方策によって各施設の広報を実施しました。

手　段	内　容
各区広報誌の活用	プール開催前に、今年度の開催時期や利用料金等の案内を各区広報に掲載していただきます。
地域情報誌等での PR	地域情報誌で、各プールの紹介をしていただきます。
専用ウェブサイトの運営	専用サイトを運営し、施設情報やイベント情報を PR します。 ※ツイッターによる双方向の情報交換を行うなど積極的な情報発信に努めています。
オリジナルキャラクター	当社のオリジナルキャラクター「たこ Bay」を活用し、親しみのある PR を行います。

3　維持管理（事業計画書様式4）の報告

〇公園の維持管理の基本方針

プール営業期間前、営業期間中、営業期間終了後の3期に分けた計画を作成し、維持管理を行いました。

①営業期間前

施設（排水口・給排水設備・電気設備・プールサイド・プール躯体・管理棟躯体・更衣ロッカー・ろ過機・滅菌機・放送設備・管理棟諸室）の一斉点検を行い、営業開始に向けた不具合箇所等の確認と補修を行いました（プール躯体や排水口は、水を抜いた状態で点検しました）。排水口の点検写真については各施設に掲示を行いました。

②営業期間中

公開時間前、公開時間中、公開時間後に分けて日常点検を実施しました。

③営業期間終了後

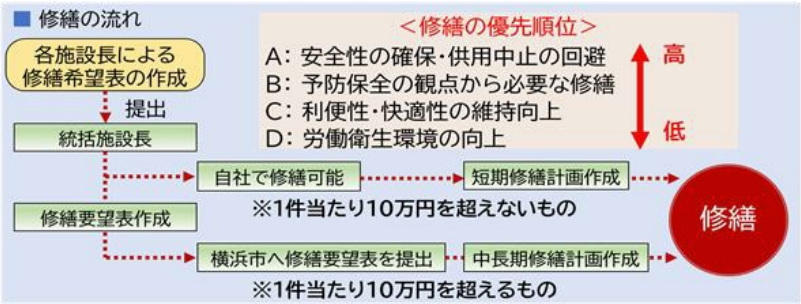
月1回以上施設巡回を行い、点検作業を実施しました（点検結果は月報にて報告）。

〇公園施設・設備の維持管理

年間作業計画に基づき、専門性の高い業務については市内業者を中心に業務委託を行うことで適切な維持管理に努めました（事業報告書様式10参照）。

〇公園施設・設備の修繕計画

毎年プール営業期間終了後に右図の優先順位に基づき修繕希望表を作成します。利用者の安全性の確保に関わるもの及び放置することで施設の供用中止につながるものを最優先順位（A）とし、予算の中で計画的に修繕を行いました（事業報告書様式4参照）。



〇樹木・植栽等の管理

毎月の定期巡回時に除草作業や落ち葉掃きを行うことで景観保持に努めました。

〇巡視・清掃

感染拡大防止の対策として、通常清掃に加えて利用者や職員が触れる箇所や物品については、適宜消毒作業を実施しました。また、作業を行う際には下記の点に十分留意したうえで実施しました。

・消毒するときは十分な換気を行う。
・消毒作業は上から下に行う。
・作業中、薬剤臭が強いと感じた場合は、薬剤臭が消えるまで、十分な換気を行う。
・消毒液を空間噴霧することは、効果が不確実の上に人が吸引する恐れがあり、人の健康に有害となりうるため行わない

（事業計画書様式３）

１．有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績

大坂下公園	有料施設 利用回数 （営業予定日数） 【単位：日】	人数 【単位：人】	稼働率 （営業日数） 【単位：%】	利用料金 収入実績 【単位：円】
7月	23	3,581	100	518,860
8月	31	3,424	100	447,670
9月	4	377	100	38,210
合計	58	7,382	100	1,004,740

野庭中央公園	有料施設 利用回数 （営業予定日数） 【単位：日】	人数 【単位：人】	稼働率 （営業日数） 【単位：%】	利用料金 収入実績 【単位：円】
7月	23	4,130	100	586,960
8月	31	3,758	100	452,850
9月	4	310	100	29,920
合計	58	8,198	100	1,069,730

※7月第二土曜日から9月第一日曜まで公開しています。

（事業報告書様式4）

大坂下公園プール

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者又は直営	対応状況
4月25日	濾過機	97,900円	富田屋管工株式会社	部品交換

野庭中央公園プール

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者又は直営	対応状況

※今年度は修繕の実績がございません。

（事業報告書様式 5）

令和4年度増減備品一覧

品名	形状・その他	単価（円）	購入		廃棄		増減理由
			数量	年月日	数量	年月日	

※今年度、備品の増減はありませんでした。

事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容	対応結果
1			
2			

※特にありませんでした。

（事業報告書様式6）

苦情要望対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1			
2			

※特にありませんでした。

（事業報告書様式7）

利用者アンケート結果

実施期間：令和４年８月15日～９月４日

回答件数：大坂下100件、野庭中央100件

R4年度　利用者アンケート結果（野庭グループ）

1.性別

	男性	女性
大坂下	61	39
野庭	46	54

2.年齢

	～15歳	16～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
大坂下	57	2	1	17	15	4	2	2	0
野庭	39	2	4	21	22	6	4	2	1

お住まい

	青葉	旭	泉	磯子	神奈川	金沢	港南	港北	栄	瀬谷	都筑	鶴見	戸塚	中	西	保土ケ谷	緑	南	市外
大坂下	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	98	0	0	0	0	0	0
野庭	0	0	0	0	1	0	86	1	4	0	0	0	2	0	0	0	0	0	6

プールに来た理由

	健康増進	泳ぎの練習	水遊び	日光浴	イベント参加	その他
大坂下	7	25	85	0	7	2
野庭	8	15	83	2	0	0

プールの利用頻度

	毎日	週3～4回	週1～2回	はじめて
大坂下	3	19	62	16
野庭	3	13	51	33

訪れた場所

	25m	子ども用	どちらも
大坂下	90	7	3
野庭	81	14	5

来園手段

	徒歩	自転車	バイク	自家用車	電車	バス	その他
大坂下	57	37	1	9	1	5	0
野庭	41	34	4	18	0	5	0

プールの情報入手方法

	通りすがり	口コミ	ホームページ	広報よこはま	twitter	その他
大坂下	33	24	25	2	1	18
野庭	36	18	32	3	1	11

再来希望

	また来たい	もう来ない	分からない
大坂下	99	1	0
野庭	94	1	5

プールの満足度

施設の清潔さについて

	満足	普通	不満	分からない
大坂下	62	31	7	0
野庭	44	45	6	5

施設の利便性について

	満足	普通	不満	分からない
大坂下	68	30	0	2
野庭	51	41	1	7

安全性について

	満足	普通	不満	分からない
大坂下	81	18	1	0
野庭	63	34	0	3

ﾌﾟｰﾙ内外の案内について

	満足	普通	不満	分からない
大坂下	74	24	0	2
野庭	46	46	1	7

イベント、催しについて

	満足	普通	不満	分からない
大坂下	91	9	0	0
野庭	75	24	0	1

職員の応対について

	満足	普通	不満	分からない
大坂下	88	11	0	1
野庭	55	36	4	5

総合満足度について

	満足	普通	不満	分からない
大坂下	87	12	0	1
野庭	57	36	1	6

自由意見

○大坂下公園プール

- 監視員の人がよくみんなのことを見てくれて安心。3件
- スタッフの対応がとても親切で良かったです。3件
- 近場に大坂下以外にプールがないのでありがたいです。2件
- イベント楽しかった。2件
- プールもっと広くしてほしい。
- 更衣室のカーテンを直してください。

○野庭中央公園プール

- 受付の男性の方の対応が良かった。
- スタッフの皆さんとても親切でした。2件
- 温水シャワーを設置してほしい。
- 夏だけしか営業していないのが寂しいです。

（事業報告書様式8）

研修実施報告

【施設長対象の研修】

	実施日	研修名	内容及び効果
1	6月27日	管理運営体制について	運営体制の把握／各種連絡先の確認
2	6月27日	労務管理について	労働関係法令の基本的事項の理解／就業規則の理解／ハラスメントについて／勤務シフトの組み方　等
3	6月27日	個人情報保護研修	プライバシーマークの規定に基づいた個人情報保護研修
4	6月27日	施設の把握	各種バルブ関係、止水栓、吐出口／備品等の確認／供用スペース（トイレ・更衣室）　等
5	6月27日	基本業務研修	利用料金、利用時間、利用規則等／業務の流れや決まりごとの確認
6	6月27日	機械操作研修	ろ過機洗浄手順、滅菌機操作手順／薬品取扱方法／券売機操作手順／**ろ過ポンプの緊急停止ボタンの確認**
7	6月27日	管理書類の記入方法	管理日誌、拾得物記録／遺失物対応表、事故対応表／トラブル報告書記載方法と留意点
8	6月27日	金銭取扱研修	つり銭のセット／売上金の集計／金銭の保管方法／集金時の対応等
9	6月27日	トラブル等対応	悪天候時の対応／光化学スモッグ発生時の対応／事故時の対応（非常口・救急導線の確認等）／AED・レスキューキット使用方法／防犯研修（県警の協力）

【監視員・受付員を対象とした研修】

	実施日	研修名	内容及び効果
1	7月3日 7月4日	施設の把握	供用スペース（トイレ・更衣室・シャワー等）／プールの大きさや水深等の確認／**ろ過ポンプの緊急停止ボタンの確認**
2	7月3日 7月4日	基本業務研修	利用料金／利用時間／利用規則等業務の流れや決まりごとの確認　等
3	7月3日 7月4日	接遇研修	基本的マナー／言葉づかい／立ち居振る舞い服装／髪型　等
4	7月3日	個人情報保護研修	公園プールで取り扱う個人情報とその適切な取扱いについて
5	7月3日 7月4日	水面監視業務について	監視の心構え／各ポジションの役割／発見と通報の重要性／挨拶・声がけの重要性／定時水底安全確認時の留意点　等
6	7月3日 7月4日	受付案内業務について	受付案内手順／各種チケット類の取扱い／両替・領収書の対応　等
7	7月3日 7月4日	水質測定の手順	気温・水温の測定／残留塩素濃度の測定／PHの測定基準値と異常時の報告義務
8	7月3日 7月4日	蘇生法研修	蘇生法の手順／AEDの使用方法について／訓練人形とAEDトレーナーを使った反復訓練
9	7月3日 7月4日	救助訓練	泳がない救助／泳いでの救助／運搬法／反復訓練

（事業報告書様式９）

無料事業実施報告一覧（自主事業含む）

	事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
1	スイミングコースの設置	長距離遊泳をされる方のために、2 コース分を区切ってスイミングコースを設置します。	—	営業期間中
2	いざという時の救急法	心肺蘇生法の手順や手技、AED の使用法について訓練用の AED と人形を用いて学習します。	—	未実施
3	水の安全講習会	自己保全を目的とした水の安全講習を受けていただくことで事故防止・水の安全に役立ててもらいます。	—	未実施
4	スタンプカード	1 回の利用につきスタンプを 1 個押印し、スタンプ 12 個で 1 時間分の無料利用か、スタンプ 20 個で 2 時間分の無料利用を選択できます。	—	営業期間中
5	水泳用補助具の貸出し	ビート板、ヘルパー、浮輪のレンタルを実施します。	—	営業期間中
6	1 日ライフガード	小学生を対象に、受付・監視業務の体験と救助・救命体験をしていただく。参加者には T シャツをプレゼント。	—	未実施
7	救助 デモンストレーション	休憩時間を利用してプールスタッフによる水難救助のデモンストレーションを実施します。	—	未実施
8	サンデー 親子スイミング	小学生以下とその保護者の方を対象に各お子様にあった指導法を保護者に指導します。	—	未実施
9	ビニールプールの設置	おむつの取れていないお子様を連れたご家族の為に用意します。	—	営業期間中
10	こども110番の家	施設の入り口に「こども 110 番の家」の掲示をして地域防犯への協力をします。	—	営業期間中
11	AED の貸し出し	AED の貸し出し（オフシーズン）の案内掲示をして救命手当ての協力体制を整えます。	—	営業期間中
12	プール縁日	宝探しやビニールプールでのヨーヨーすくいなどのイベントを実施します。	—	未実施
13	25mプール・子供用プールセット券の販売	25m プールと子供用プールの両方を利用できるセット券（130円/時間）を販売します。	—	営業期間中
14	夕方券の販売	25m プールを 16 時以降に利用される方を対象に「夕方券」（50 円/時間）を販売します。	—	営業期間中
15	大感謝祭	日頃からのご利用に感謝を込め様々なイベントを行い、ひと夏の締めくくりとします。	—	未実施
16	ウォーターボール体験	人が入れる大きなボールに入りプールの上を歩くアクティビティを実施します。	—	未実施
17	駄菓子の販売	受付にて駄菓子の販売を実施します。	—	未実施

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

	事業名	目的・内容	参加人数	実施日	自主事業決算額	
					自主事業費（円）	自主事業収入（円）
18	プール水慣れ短期教室 プールだいすき	水が苦手な小学生を対象に、水に親しむ機会を提供し、水慣れから泳ぎの導入までを習得する。	—	未実施	0 円	0円
19	小学生短期泳法教室 目指せ 25m クロール！	クロールで 12m以上泳げる小学生対象で息継ぎの習得を中心に 25m 完泳を目指します。	—	未実施	0円	0円
20	プール用品の販売	受付で、スイミングゴーグルを販売します。		営業期間中	9，600 円	18，000 円

（事業報告書様式10）

業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社 及び金額	金額	年回数	実施月日
日よけﾃﾝﾄ着脱業務	日よけﾃﾝﾄ着脱業務	㈱戸塚ﾃﾝﾄ製作所	424,100 円	２回	７月３日
券売機保守業務 （適時）	券売機保守業務 （適時）	ｸﾞﾛｰﾘｰ㈱	74,642 円	適時	７月2日
害虫駆除業務	害虫駆除業務	㈱ｼｰ・ｱｲ・ｼｰ	33,000 円	１回	６月 21 日
廃棄物処理業務	廃棄物処理業務	横浜環境保全㈱	27,657 円	開場中	開場期間中
濾過機保守点検	濾過機保守点検	ユニ機工	66,000 円	３回	６月３日 ９月 15 日
濾過機保守点検	濾過機保守点検	富田屋管工株式会社	67, 500 円	３回	６月7日 ９月 12 日
機械警備	機械警備	セコム㈱	480,000 円	通年	通年
プール水水質検査	プール水水質検査	ヒロエンジニアリング	167, 142 円	２回	７月 28 日 ８月 20 日
消防設備点検	消防設備点検	松栄防災	264,000 円	2回	９月 27 日 ３月 22 日

（事業報告書様式11）

収支報告書（指定管理事業のみ）

（単位：円）

科目 収入の部（円）	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	13,964,000	0	13,964,000	13,964,000	0	
利用料金収入	5,447,000	0	5,447,000	2,074,470	3,372,530	
自主事業収入	318,000	0	318,000	18,000	300,000	
雑入		0	0	0	0	
その他雑入		0	0	0	0	
収入合計(a)	19,729,000	0	19,729,000	16,056,470	3,672,530	

科目 支出の部（円）	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,620,000	0	13,620,000	13,534,094	85,906	
給与・賃金	12,439,000	0	12,439,000	12,360,533	78,467	
社会保険料	0	0	0	0	0	
通勤手当	0	0	0	0	0	
福利厚生費	1,181,000	0	1,181,000	1,173,561	7,439	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	1,650,000	0	1,650,000	1,347,428	302,572	
旅費	0	0	0	0	0	
消耗品費	660,000	0	660,000	464,171	195,829	清掃時ガソリン代等
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	120,000	0	120,000	144,857	-24,857	回数券ポイントカード等
通信運搬費	20,000	0	20,000	20,000	0	
使用料及び賃借料	770,000	0	770,000	640,000	130,000	
横浜市への支払い分	0	0	0	0	0	
その他	770,000	0	770,000	640,000	130,000	AED、高圧洗浄機、券売機等
備品購入費	60,000	0	60,000	58,400	1,600	コースロープ、プールクリーナー（5年間で按分計上）
保険料	20,000	0	20,000	20,000	0	当団体包括賠償責任保険で対応
振込手数料	0	0	0	0	0	
リース料	0	0	0	0	0	
手数料	0	0	0	0	0	
その他事務費	0	0	0	0	0	
自主事業費	145,000	0	145,000	9,600	135,400	物販品仕入費
管理費	2,738,000	0	2,738,000	1,749,941	988,059	
光熱水費合計	0	0	0	0	0	
光熱水費（電気）	0	0	0	0	0	
光熱水費（ガス）	0	0	0	0	0	
光熱水費（水道）	0	0	0	0	0	
光熱水費（下水道）	0	0	0	0	0	
清掃費	0	0	0	0	0	
修繕費	980,000	0	980,000	97,900	882,100	
機械警備費	528,000	0	528,000	528,000	0	
公園及び公園施設施設保全費	1,230,000	0	1,230,000	1,124,041	105,959	
施設（建物）・設備保守	400,000	0	400,000	397,500	2,500	濾過機保守点検、消防設備点検等
園地管理費	0	0	0	0	0	
その他保全費	830,000	0	830,000	726,541	103,459	害虫駆除、水質検査、券売機保守点検等
公租公課	1,256,000	0	1,256,000	940,000	316,000	
公租公課（事業所税）	0	0	0	0	0	
公租公課（消費税）	1,256,000	0	1,256,000	940,000	316,000	
その他公租公課	0	0	0	0	0	
事務経費（本部分）	0	0	0	0	0	
雑費	320,000	0	320,000	188,000	132,000	
支出合計(b)	19,729,000	0	19,729,000	17,769,063	1,959,937	
差引(a-b)	0	0	0	-1,712,593	1,712,593	

（参考）指定管理事業外の収支

科目（円）	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
設置管理許可収入合計(c)	240,000		240,000	312,000	-72,000	自動販売機設置
設置管理許可支出合計(d)	55,000		55,000	56,992	-1,992	
差引(c-d)	185,000		185,000	255,008	-70,008	

今年度の収支報告

・印刷製本費について、入場制限に関する告知文や整理券等の感染対策に係る印刷物は予算に計上していなかったため、予算額を上回る支出となりました。

・賃借料について、プール水抜き清掃の工程を見直すことで高圧洗浄機等の賃借料の削減することができました。

・修繕費について、感染対策による利用制限の影響で収入の確保が難しかったため、安全性の確保と営業中止にならないための必要最低限の修繕を実施しました。

（事業報告書様式 12）

運営目標・実績報告【自己評価　◎：特筆すべき取組がある　○：達成している　△：改善を要する】

目標設定の視点	計画時の取り組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等今後の取組
業務運営1（事業計画書様式2:運営業務の実施計画･取組）	適切なコロナ対策を実施することで、当施設が感染源となるクラスターの発生を０件とする。	SNS やホームページで混雑状況を発信し、利用者が集中しないように努めたことと、従業員の消毒作業に加えて利用者自身でも消毒作業を行えるよう各所に消毒セットを配置したことで当施設内での感染リスクを最小限にすることができました。	○	今後も安心して利用いただくための感染対策は継続していき、全ての利用者に快適にご利用いただけるよう努めて参ります。
業務運営2（事業計画書様式2:管理運営体制、人員の配置と研修計画）	計画した研修は１００％履行して利用者アンケートの「職員の応対について」の項目についての「満足」回答率を ８０％以上とする。	計画した研修は 100%履行しましたが、利用者アンケートの「満足」の回答率は７2%でした。	△	利用者の安全を最優先にした運営を行い、事故を未然に防ぐとともに、事故や災害が発生した場合、被害を最小化するため「事前の備えや予防」、「事後の対応」について引き続き強化していきます。
業務運営3（事業計画書様式3:利用者サービスの向上･利用促進策）	提案している事業の実施やサービス向上策、施設の魅力向上策の履行率 100%とすることで利用促進を図る。	”人数制限等の感染症対策を講じたため、集客するような事業の実施には至りませんでした。	○	設置目的や市の施策との合致度、実現可能性、利用者ニーズとの合致、利用者の参加度の 4 点に留意し、多彩で魅力ある事業を実施します。
業務運営4（事業計画書様式3:広報･プロモーションの取組）	広報・プロモーションの取組に記載した取組の履行率 100%。	全ての取り組みについて実施することができました。	○	次年度以降はコロナも収束し、利用者増も見込めるため、引き続き全ての方策について履行していきます。
業務運営 5（事業計画書様式3:市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成）	プール運営を通して「健康増進」「泳力向上」「水難事故防止教育」といった面で貢献するための事業を 3 件実施。	3 つの事業を実施しましたが、AED の無料貸与については実績をつくることが出来ませんでした。	△	近隣自治体だけでなく教育機関や介護施設など広く周知し、実施できるよう努めます。

目標設定の視点	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等今後の取組
業務運営6（事業計画書様式3：本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮）	適切な水質管理を行うことで水資源の節約に努め、水道使用量の前年比１割減を目指す。	水道使用量については令和３年度比で 18%削減することができました。	◎	給水するタイミング、給水量を適切に管理することで引き続き節水に努めます。
業務運営7（事業計画書様式4：公園の魅力を高める施設保全・管理）	適切な日常点検と清掃を行うことで安全・安心・快適に利用していただく（利用者アンケートの「施設の清潔さについて」「安全性について」の項目についての「満足」回答率を ８０%以上とする）。	適宜清掃を実施し、清潔な施設の維持を心掛けておりましたがアンケートの回答率としては「清潔さについて」は 53%、「安全性について」は 72%でした。	△	再来希望については、97%であったため、老朽化による不潔感も否めないので利用者目線に立ち、適切な園地管理を実行することで左記項目について満足度を向上させることを目標とします。
業務運営8（事業計画書様式4：施設（建物等）、設備の維持管理、修繕計画）	横浜市公園施設点検マニュアルや各種法令に基づいた点検、保守管理の実施を徹底する。	横浜市公園施設点検マニュアルや各種法令に基づいた点検、保守管理を実施しました。	○	長年にわたり本施設の管理運営を行っていることから、修繕を行う際は効果とコストのバランスを考え、施設の長寿命化を図るために限られた予算を効果的に活用します。
業務運営 9（事業計画書様式4：樹木、植栽等の管理）	施設周辺の除草については、月１回の定期巡回時にこまめに実施し、常に整然としておくことで公園内の景観保持に努めるとともに、施設内への侵入や悪戯の抑止に努める。	除草や剪定については月１階の定期巡回時に随時実施することができました。	○	各施設、管理地外からの樹木の侵入も多数あるため、公園管理者等と協議し、適切な管理に努めて参ります。
業務運営 10（事業計画書様式4：巡視・清掃）	定期巡回の際に更衣室、トイレ等の巡回を行い安全確認、簡易清掃、消耗品の確認を行う。また、ビニールプールは最低でも１時間に１回水を交換し、消毒用の液体塩素を投入して適切な水質管理に努める。	清潔な施設の維持、不具合箇所の早期発見、従業員の施設詳細の掌握といった視点で巡回を実施し、特に汚れやすい箇所（トイレ、更衣室、利用導線）は、営業中も適宜清掃を行いました。	○	事業計画書様式４の内容と同様に利用者目線に立ち、引き続き適切な管理に努めます。
収支（事業計画書様式7：収入確保、経費節減策）	スケールメリットを活かして経費削減を図ることと、コロナ対策によって生じる収入減少のリスクを考慮した上での収支計画を立てる。	感染対策用品については一括購入することで経費削減をしました。制限による収入減少に伴い、できる限り支出を抑えられるよう努めました。	○	次年度以降はコロナも収束し、制限なく営業できることが予想されるため、利用者回復のために様々な自主事業を展開し集客に努めます。